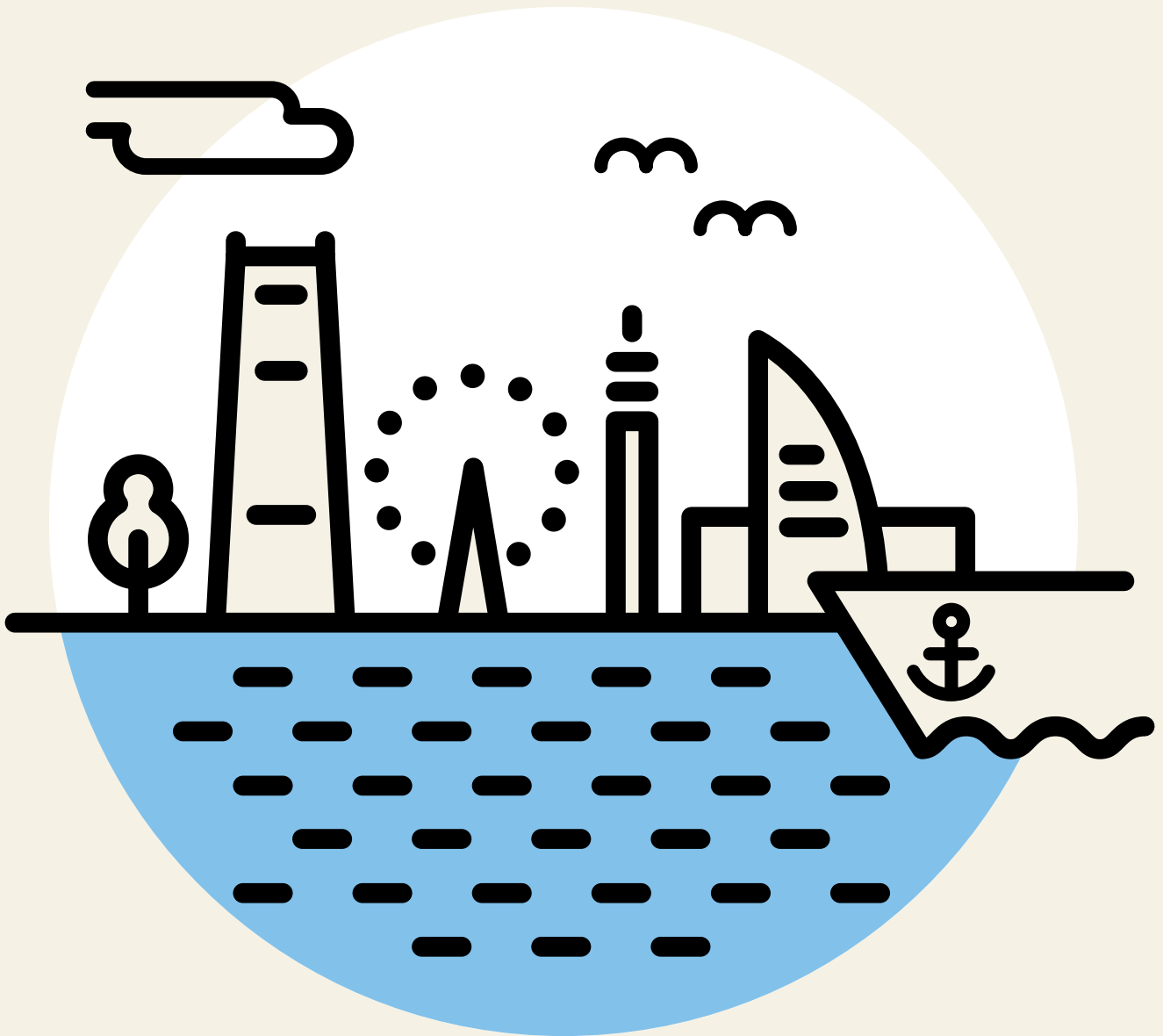


Manifesto 2011 LDP Yokohama

責任と約束。

2011 よこはま「ピクト化計画」



よこはま
自民党

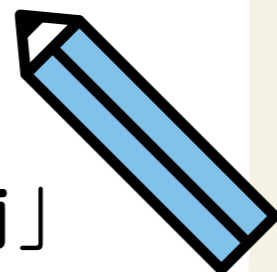
よこはま自民党の責任。

私たち「よこはま自民党」は横浜市会の最大会派として、会派結成以来26名の議長を輩出し、市政運営における責任を果たしてまいりました。前回の選挙からこれまでの4年間においても、議員定数92人から86人への削減を主導、議員提案による政策条例として横浜市中小企業振興基本条例を制定、事業仕分けの手法による行政の無駄撲滅プロジェクトを実施、市長や副市長が無責任に辞職した場合には退職金を減額できる条例改正を成立させるなど、さまざまな改革に取り組んでまいりました。

地方行政は、強い権限を持つ市長と、市民の代表が集う合議制の議会による二元代表制によって運営されています。地方分権の時代に議会に求められるのは、市政のチェック機能だけでなく、積極的な政策の立案・実行です。市民のみなさんの声をしっかりと受け止め、この政策集（詳細版）に掲げた55項目の政策の実行を約束いたします。多くの局にまたがる政策については8つの条例制定という形にまとめました。①議員提案による条例の制定、②議会の意見を取り入れた行政提案による条例の制定、③条例の趣旨に則った政策の成立、いずれかの手法によって掲げた政策の実現を目指します。

よこはま自民党独自の政策アンケートやヒアリングによる市民ニーズの把握、それを元にした政策集「よこはま自民党・責任と約束。」の策定、政策集に掲げた政策を実現するための活動、行政の対応の検証と実現に向けた戦略の再構築、そして新たな次の政策への進化、これをサイクルとして私たちは、よこはま自民党が市民のみなさんと共に創った政策を実現させてまいります。

約束したことは守るという当たり前のことが出来なければ、政治が市民から信頼を取り戻すことは出来ません。私たちは本当に必要な政策を、効率的に無駄なく実行させていくことこそが議会の役割ととらえ、将来の横浜のため、子供たちの未来のために責任を持って市政の舵取りをしてまいります。



もっと分かりやすい政治実現へ
2011 よこはま「ピクト化計画」

〈 目 次 〉

	横浜市 子どもを虐待から守る条例 ……………	4
	横浜市 がん撲滅推進条例 ……………	5
	横浜市 商店街振興基本条例 ……………	6
	横浜市 地域の絆をはぐくむ条例 ……………	7
	横浜市 災害時地域連携推進条例 ……………	8
	横浜市 生活道路整備促進条例 ……………	9
	横浜市 地産地消・食育条例 ……………	10
	横浜市 財政健全化条例 ……………	11
	2011 よこはま自民党政策集（詳細版） ……………	12
	資料編 ……………	15

1



（仮称） 横浜市 こどもを虐待から守る条例

相次ぐこどもの虐待事件を受けて、児童養護施設や児童相談所の機能を高め、未然に虐待事件の発生を防ぎ、すべての横浜のこどもたちが、地域社会に見守られながら健全に成長できるように条例を整備します。

〈 これまでの取り組み 〉

児童相談所と預かり施設の同地域への設置など、子供の命を守ることが何よりも優先すべきとして総合的な児童虐待対策を訴えてきました。

〈 現状の問題点・課題 〉

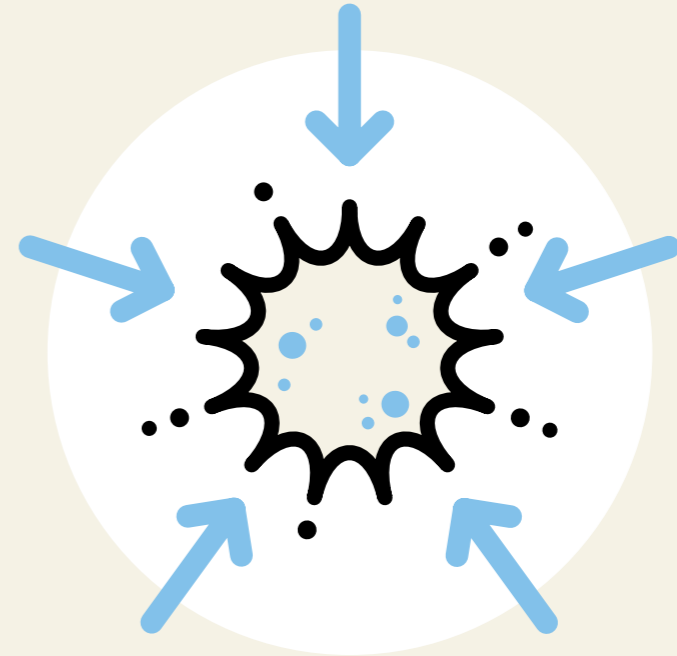
児童虐待による悲惨なケースが横浜市内でも全国でも目立って発生するようになってきており、大都市横浜の地域特性に応じた対応が必要となっています。

〈 期待される効果 〉

親としての責任、行政の役割、地域社会に期待されることを明確化して、社会全体で子供を愛し、育み、守ることで児童虐待の減少を図ります。

担当局／こども青少年・消防・市民・教育

2



（仮称） 横浜市 がん撲滅推進条例

高度医療設備に対する予算の確保、医療機関の責務、横浜市立大学医学部の位置づけ、市民のがん予防に向けた努力などを定め、全市を挙げてがんと戦い、撲滅を目指します。

〈 これまでの取り組み 〉

①がん撲滅推進議員連盟を設立し、調査研究に努めてきました。②その成果として重粒子線治療施設（※）の横浜市内誘致や専門的な人材の育成を議会で提言・実現してまいりました。

〈 現状の問題点・課題 〉

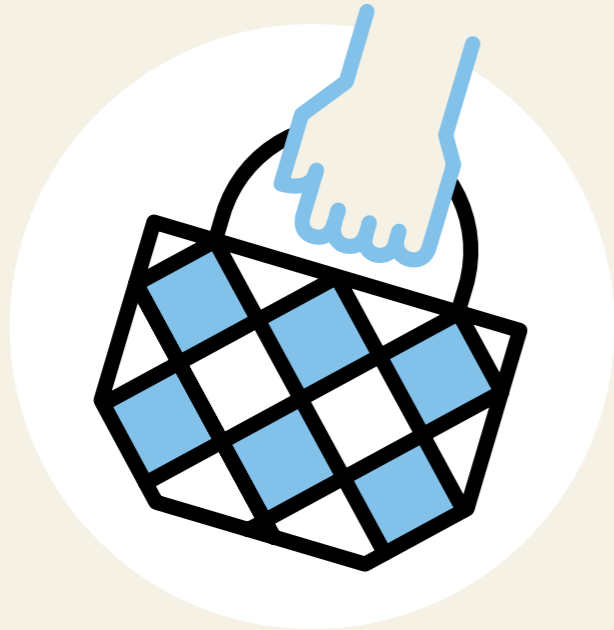
女性特有のがんに対する意識の高まりもあり、治療だけでなく、早期発見のための検診、予防のための生活改善など総合的な対策が望まれています。

〈 期待される効果 〉

行政・医療機関・学術機関・市民がそれぞれに役割を明らかにすることで、総合的ながん対策の先進都市として認知され、国の予算確保などが進み、目標であるがんの撲滅がさらに進展し、医療費の削減にもつながります。

担当局／健康福祉・病院経営・市大・市民

※重粒子線治療施設…がんの患部に集中して放射線（重粒子線）を照射して治療する高度医療施設



（仮称） 横浜市 商店街振興基本条例

市民生活に最も身近な商店街の振興に向け、商店会組織への加入促進、空き店舗対策、にぎわいの創出、人材育成など、総合的に施策を進め、持続可能な商店街の個性溢れる発展と活性化を目指します。

〈 これまでの取り組み 〉

① 様々な助成金等のプログラムを用意して商店街を支援してきました。② 150円商店街など自発的な商店街の活性化策なども支援してきました。

〈 現状の問題点・課題 〉

① 助成金を主体とした支援は、商店街の活性化に一時的には役立ちますが、商店街の延命策よりも持続可能な活性化施策が求められています。② 全国チェーンのフランチャイズや夜間の営業時間の長い飲食店の商店街への非加入が問題となっており、イベントの実施などに支障があるとのこと。

〈 期待される効果 〉

① 商店街の活性化は、地域の賑わいに直結します。② 商店街の全ての店舗が一致団結し、運命共同体として一緒に成長していくことを支援すべきです。③ 高齢化社会の進展や、ひとり暮らし世帯の増加により、日常の買い物が出来なくなるという「買い物難民」の問題などに対しても有効性のある条例にすべきです。

担当局／経済・都市整備・総務・道路



（仮称） 横浜市 地域の絆をはぐくむ条例

地域コミュニティの再生に向けて、自治会・町内会や、消防団・青少年指導員・体育指導委員・民生委員などの活動を支援すると共に、地域との協働を積極的に推進し、参加者を増やすような施策を推進します。

〈 これまでの取り組み 〉

自治会・町内会の活動支援、消防団への活動費用の増加など、地域の自主的な活動に対する支援や顕彰を行ってきました。

〈 現状の問題点・課題 〉

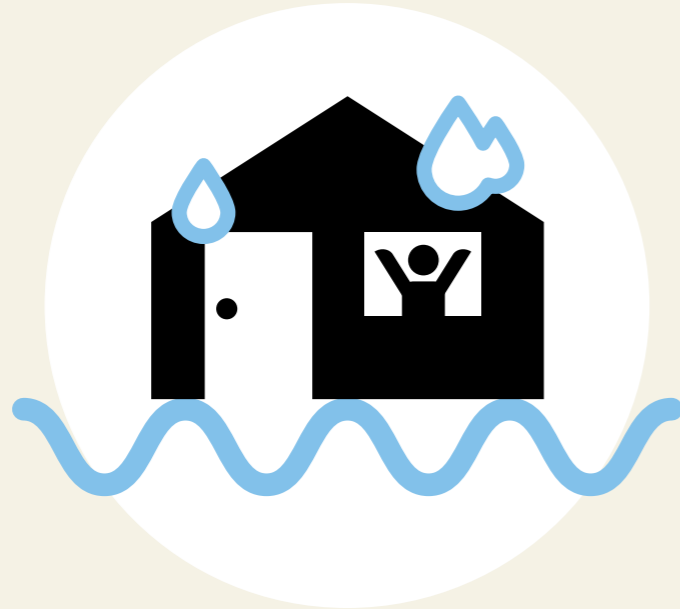
① 都市化の進展に伴い、家族の孤立化が進み高齢者の孤独死、子供の虐待などが大きな社会問題となっています。② 一方、地域活動のボランティアの担い手は特定の人材に限られ、自治会・町内会の活動への協力者も高齢化が進み、世代交代が進まずに減り続けています。③ 自治会・町内会に加入しない家庭や集合住宅も増えてきています。

〈 期待される効果 〉

① 大都市横浜が効率的な運営を行うためには地域との協働は不可欠です。② 市民に協働を求めることは、最終的には住民サービスの向上や、行政コストの削減に繋がることが市民に意識づけられるようになります。③ 毎年低下し続ける自治会・町内会への加入率の低下にストップをかけられます。

担当局／市民・健康福祉・消防・教育

5



（仮称） 横浜市 災害時地域連携推進条例

大災害が発生した際に
地域の企業や商店などが連携して市民生活が維持できるような
サポートをするための法的整備を行います。

〈 これまでの取り組み 〉

① 建築業界や、造園、ビル管理業界など業界団体と行政との間で災害時における協定を結んできました。② 大手のコンビニなどでも独自に横浜市と災害協定を締結しています。

〈 現状の問題点・課題 〉

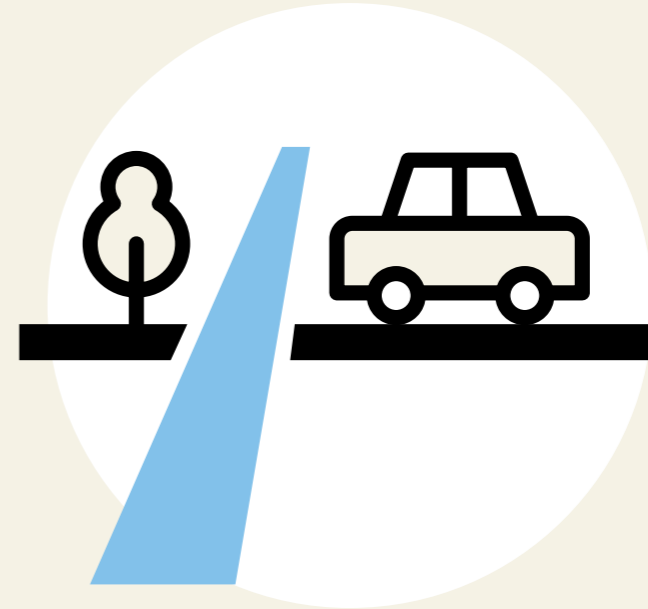
企業や店舗が所有したり在庫している災害時に活用できる資産や人材を、大災害時に地域の住民が生き伸びるために活用する包括的な条例がないために災害時に混乱が予想されます。

〈 期待される効果 〉

① 地域が商店街や地域の中小企業などと連携することで、災害時に確実に手に入る物と、確保しておくべき道具・備品・食料物などが明確になり、不安が払拭されます。② 区・地域・商店街や企業などが連携を深め、定期的に訓練などを行うことで地域の活性化、地域の絆をしっかりと構築できることに繋がります。③ 災害時に物品や人材などを提供してくれる企業・団体・商店街を登録し、登録店舗に対しては、ホームページでの紹介やシールの貼付などでインセンティブを付与します。

担当局／経済・都市整備・消防・教育

6



（仮称） 横浜市 生活道路整備促進条例

経済政策、災害対策としての都市計画道路整備と生活道路の整備を総合的に推進し、
安心安全な市民生活と横浜経済の活性化を総合的に推進する道路政策を
策定するための基本的な理念を条例として制定します。

〈 これまでの取り組み 〉

① 削減され続ける道路予算に対し、必要な道路はしっかりと整備を促進するというスタンスで行政当局と対峙してきました。② 災害対策の側面としても、消防車や救急車が通れるよう狭隘道路の解消を推進してきました。

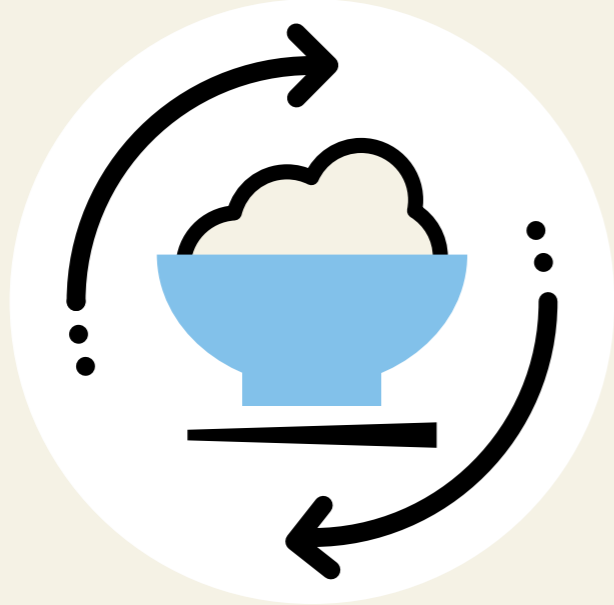
〈 現状の問題点・課題 〉

① 都市計画道路の整備の進捗が遅れています。② 狭隘道路の整備も進まず、災害に対しても非常に危険な地域が多く残っています。

〈 期待される効果 〉

① 条例の政策の推進により、道路整備だけでなく災害に強いまちづくりにとっても効果が期待できます。② 生活道路への通過車両の流入を防ぎ、子供たちやお年寄りの事故の抑制にも繋がります。

担当局／道路・都市整備・総務・消防・建築



(仮称)
横浜市

地産地消・食育条例

都市農業の成長戦略、食の安全保障、市民の健康な生活の確保、温暖化対策など、多岐にわたる政策を総合的に推進するための条例を制定します。

〈 これまでの取り組み 〉

- 健康の元である食事の意義と生産者・消費者・流通業者の立場と役割が問われています。
- 横浜市内の農家で丹精込めて生産された農作物は最近では安心・安全な食材として大人気となっています。
- 地域の食材を積極的に地域で消費する運動を学校教育の現場などで食育として実践してまいりました。

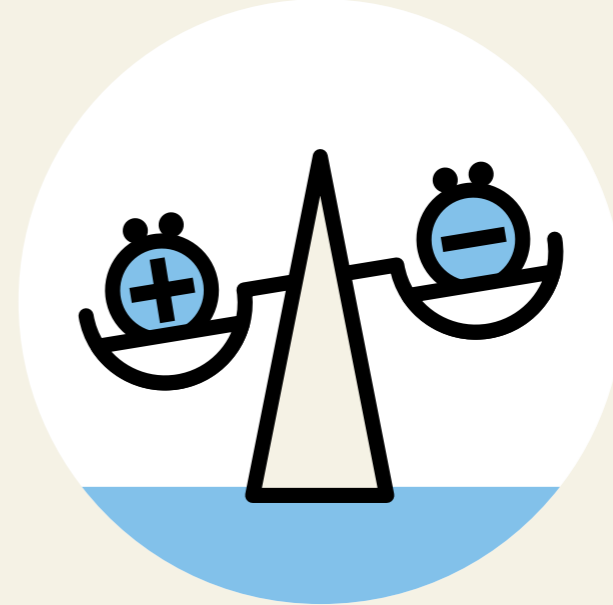
〈 現状の問題点・課題 〉

横浜市では「食育基本計画」が完成しましたが、その政策は様々な局にまたがっており、複数の局で担当することによって政策がバラバラになったり、重複することのないよう、本条例の制定によって大きく横串を刺す必要があります。

〈 期待される効果 〉

- 生産者・消費者・流通業者・行政のそれぞれの立場・責務・役割を明確にし、食育を通じて健康なカラダづくりを目指し、医療費の削減にも繋がります。
 - 「いただきます」「ごちそうさま」という食事に
- 対する感謝の気持ち・精神をあらためて学び、地産地消の一層の推進、フードマイレージ(*)の浸透を図り、市民の健康と安全を確保します。

担当局／環境創造・教育・健康福祉・経済



(仮称)
横浜市

財政健全化条例

横浜市の財政を健全化するため、行政の政策や事業が肥大化することを防ぎ、新しい財源確保の政策や、市債の発行に一定の歯止めをかけるための政策を条例化して規定します。

〈 これまでの取り組み 〉

- 横浜方式のプライマリーバランスの黒字を確保し、2兆4千億といわれる一般会計の赤字の削減に取り組んできました。
- ネーミングライツの提案や無駄撲滅プロジェクトなどで、新しい財源の確保策や、支出の抑制を図る政策を推進してきました。

〈 現状の問題点・課題 〉

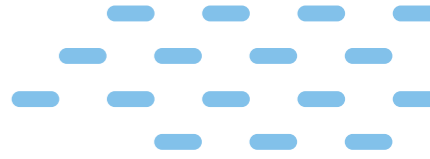
- リーマンショック以降、市債残高は上昇に転じていますが、歯止めをかける工夫が必要です。
- 高齢化社会の進展に伴い、扶助費の増加は避けられなくなっています。
- 国からの財源委譲もなかなか進みません。

〈 期待される効果 〉

- 補助金・助成金・外郭団体などを厳しく見直し、無駄な支出を撲滅します。
- ネーミングライツや広告収入、資産の整理や運用などで収入を確保します。
- 国に対して財源委譲を積極的に求めてまいります。

担当局／財政・総務・経済・外郭団体

2011 よこはま自民党政策集



1

人にあたたかい都市・よこはま

へ
福祉・医療政策
へ

子育て・医療・高齢者福祉など全てのライフステージできちんとサポートする体制を構築します。
社会的弱者や、失敗を経験した人に対しても温かい支援をします。

- 民間の活用や、地域性に合わせた保育施設整備を進め、待機児童ゼロを実現します。
- 親心をはぐくむために、保護者が保育士の仕事を体験する「一日保育士体験」を市内全区で実施します。
- 働くお母さんだけでなく、家庭で子育てをする人たちも支援します。
- 子育てが一段落した女性が職場に復帰しやすい環境を整えます。
- 家庭で介護をする人たちに対する支援を充実させます。
- 高齢者の外出支援策としての敬老パスは存続させます。
- 横浜市大と連携し、医療従事者の確保と育成に取り組みます。
- 医療的ケアの必要な障害児・障害者の生活を支援し、成年後見システムを充実させます。
- 検診への補助制度や体力を維持する運動などで病気を予防する政策を進めます。
- 重粒子線治療など、高度医療の充実にも取り組みます。

2

誇りあるハマッコをはぐくむ都市・よこはま

へ
教育政策
へ

未来を託す人材育成の場として、子供たちの目が輝く教育を推進します。

- 子供たちに愛される優秀な教師の確保と人材の育成システムを強化します。
- 公教育の責任として、習熟度別クラス編成などで基礎学力を確保します。
- 郷土愛・道徳心・公共心を育み、ハマッコであり日本人としての誇りを持てる教育を進めます。
- 教育の選択肢として小中一貫、中高一貫教育などを推進します。
- 学校、地域の連携を促進し地域全体で我が町の学校を支える仕組みを作ります。
- 学校が地域社会に対して貢献できるような仕組みを整備します。
- 家庭での子育て・躰などの役割を明確化して学校と家庭の連携も強化します。
- エアコンの設置など子供たちの教育環境を充実させます。
- 中学校の昼食のありかたについて検討します。
- 子供から障害者・お年寄りまで、生涯スポーツに親しめる環境を整備します。

3

頑張る人が報われる都市・よこはま

へ
経済政策
へ

人材の集積 → 企業活動が活性化 → 都市の魅力アップ → 優秀な人材の集積という好循環を創出します。

- 横浜市中小企業振興基本条例に基づき、さらに中小企業が元気になる施策を実施します。
- 保証制度など企業への金融支援策充実、やる気のある起業家に対する支援を進めます。
- 地域貢献に積極的な企業に対する支援策や入札時のインセンティブなどを拡充します。
- 市内企業の活性化に資する大企業の積極的な誘致に取り組みます。
- 市民、民間企業、各種団体、行政によるオールヨコハマでの国際観光戦略を推進します。
- 横浜の都市ブランドを活かしたMICE(※)の誘致に取り組みます。
- 外国企業の誘致促進、市内企業の海外進出支援などで国際都市横浜を創出します。
- フィルムコミッションを強化し、様々な媒体から国内・海外に横浜の魅力を発信します。
- プロスポーツの支援、国際的なスポーツイベントの誘致に積極的に取り組みます。

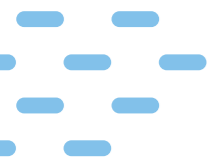
4

地域とともに輝く370万都市・YOKOHAMA

へ
地域政策・都市基盤整備
へ

大都市横浜のスケールメリットを活かし、都心部と地域が連携・発展していく政策を展開します。

- 「国際コンテナ戦略港湾」選定をテコに、世界に誇るミナトヨコハマを復権させます。
- 「横浜環状道路」など道路・鉄道ネットワークを充実させ、人・物・街を繋ぎます。
- 羽田空港の国際化に伴い、世界戦略による人・物・ビジネスのチャンスを拡大します。
- 防災公園の整備や狭隘道路の解消など、災害に強いまちづくりを進めます。
- 横浜市、18区、区内の各地域それぞれの個性溢れる発展・進化の活性化プランを推進します。
- 大都市制度の枠組みの中に地域運営・地域自治の課題解決や意志決定を取り入れます。
- 農水産品の直接販売所を商店街にも積極的に拡充し、地産・地消ネットワークを強化します。
- お祭り、盆踊りなどを地域の文化資産として、地域活動の活性化を支援します。



5

地球を守り、みどりを守り、 生活を守る、環境モデル都市・ よこはま

市民、事業者、行政が連携し一緒に行動できる
具体的な温暖化対策を展開します。

- スマートシティ(※1)、グリーンバレー構想(※2)、低炭素モデル住宅など
低炭素都市創りを推進します。
- バイオマス、焼却灰、廃食油、
下水道汚泥など再生可能エネルギーの活用を進めます。
- 公園や街路樹の整備など、みどり税の効果を市民が実感できる仕組みを創ります。
- 横浜独自の「みどりのエコポイント」制度を創設します。
- 樹林地保全、市民植樹の推進、幼稚園、保育園の芝生化を推進します。
- 都市農業の生産環境を整備し、地場農作物の流通と食育、地産地消を推進します。
- 農業従事者と農業を目指す人たちとの交流を進め、市民利用農園の開設を推進します。
- 海や川の水質を改善し、市民が親しめる海辺環境を創出します。
- 内水ハザードマップや雨水管の強化などゲリラ豪雨対策を進めます。
- 下水道管の更新、耐震化、長寿命化を進め、下水道未整備地区の解消を進めます。
- 資源集団回収を拡大するとともに、無許可業者などの取り締まりを強化します。

環境政策・温暖化対策

6

日本をリードしていく都市・ ヨコハマ

無駄の撲滅や外郭団体改革や補助金行政の見直しを徹底し、
高度に効率化した行政運営を進めます。
市民にわかりやすい議会運営を進め、市民に必要とされる議会・議員となります。

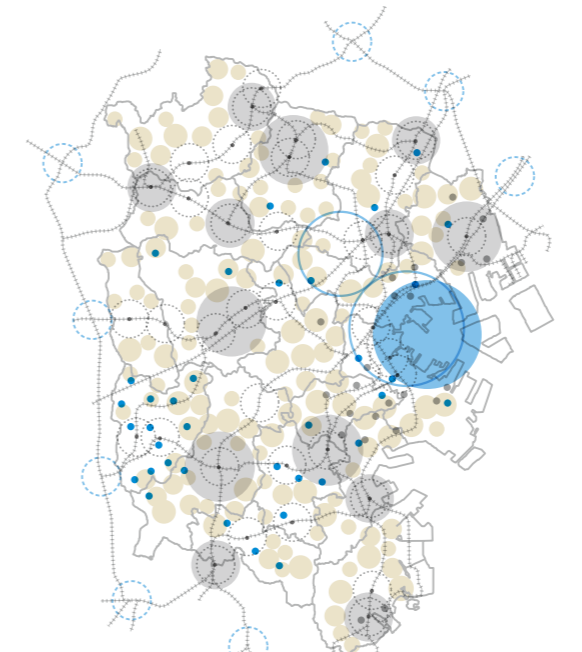
- 行政職員の多能力化と専門化を並行して進め、意識改革を促します。
- 市政への市民参画・協働を推進し、必要とする市民に適切な情報公開を推進します。
- 行政の事業の民間委譲や資産の運用、売却などを推進し、
財源確保や負担軽減に努めます。
- 横浜型の大都市制度を確立し、大都市が日本経済を牽引する仕組みを国に提言します。
- 市会議員の職責・職務の範囲を明確化し、
適切な議員定数や報酬の見直しに取り組みます。
- 議会のIT化、議会基本条例の制定、議会局機能の充実など議会改革を推進します。
- タウンミーティング、傍聴の拡大、議会広報の見直しなど開かれた議会を創ります。

行政改革・議会改革

※1 スマートシティ…最新の環境技術等を駆使して高効率・省資源を実現する都市のこと ※2 グリーンバレー構想…横浜市が金沢区で推進する環境モデル都市の基幹プロジェクト

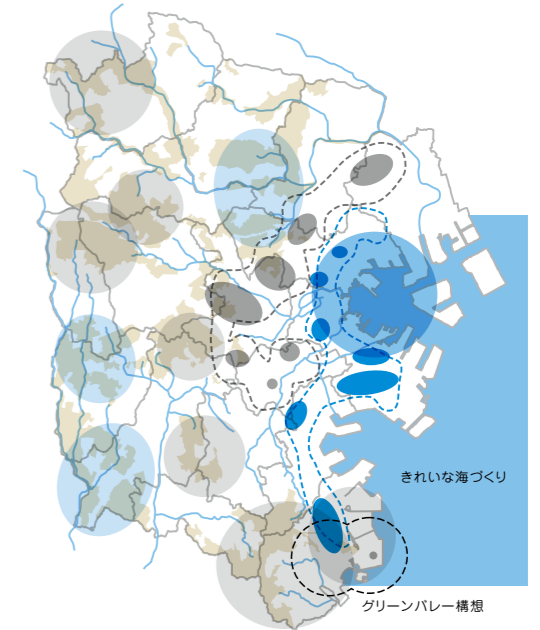
横浜の未来図

2つの都市・鉄道駅を拠点とした
生活圏づくりと地域運営の充実



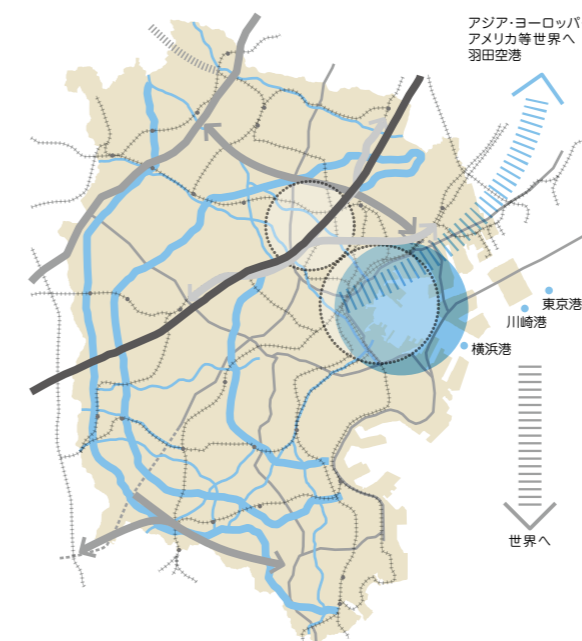
【凡例】
 ● インナーハーバー構想
 ● 都心部
 ● 主な鉄道駅
 ● 鉄道
 ● 鉄道の乗換駅
 ● 隣接都市の拠点駅
 ● 主な鉄道駅の徒歩圏と機能集約
 ● いえ・みちまち改善事業地区
 ● 身近な地域元気づくりモデル事業地区
 ● 地域運営の広がり

環境保全・創造



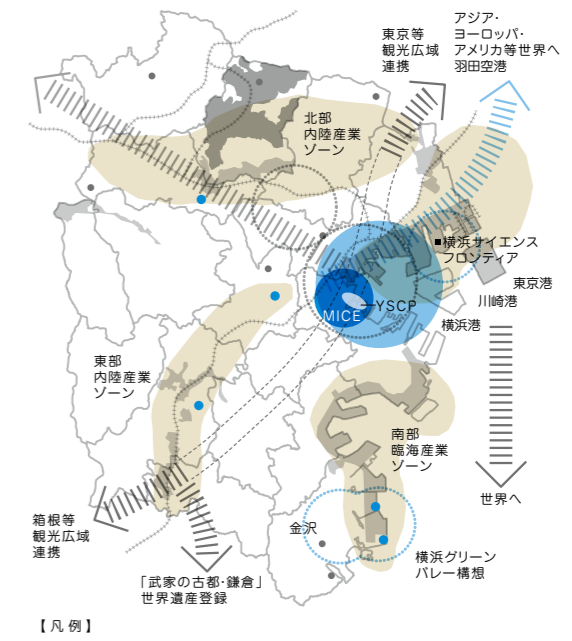
【凡例】
 ● インナーハーバー構想
 ● 緑の拠点
 ● 河川沿いのまとまりのある
 ● 市街地のぞむ丘の軸
 ● 市街地のぞむ丘
 ● 海をのぞむ丘
 ● 河川・海
 ● 市街化調整区域
 ● きれいな海づくり
 ● グリーンバレー構想

交通基盤の強化



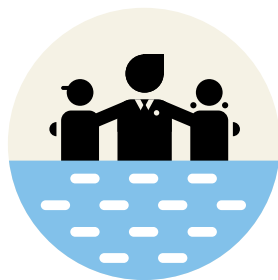
【凡例】
 ● インナーハーバー構想
 ● 都心部
 ● 鉄道
 ● 自動車専用道路
 ● 横浜環状道路・横浜湘南道路
 ● 神奈川東部方面線
 ● 羽田空港軸
 ● 3環状道路
 ● 10放射道路
 ● 東海道新幹線
 ● 高速鉄道3号線
 ● アジア・ヨーロッパ・アメリカ等世界へ
 ● 羽田空港

様々な産業が織りなす都市の活力



【凡例】
 ● インナーハーバー構想
 ● 産業集積地(業務系)
 ● 産業集積地(工業系)
 ● 産業ゾーン
 ● 鉄道
 ● リニア軸
 ● 観光連携
 ● 大学(工学系)
 ● ビジネスパーク等
 ● みなとみらい21
 ● MICE
 ● アジア・ヨーロッパ・アメリカ等世界へ
 ● 羽田空港
 ● 東京港
 ● 川崎港
 ● 横浜港
 ● 世界へ
 ● 箱根等観光広域連携
 ● 「武家の古都・鎌倉」世界遺産登録
 ● 横浜グリーンバレー構想

出典:「横浜市中期4カ年計画より」



よこはま
自民党

www.jiminyokohama.gr.jp/

このパンフレットは、選挙期間中も頒布することができます。



この印刷物は、ESPAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
ESPA：環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>